

科目コード	記号	科目名	学年	単位・時間	必修・選択	授業形態	単位種別	
2070	OG04	中国語 Chinese	5MESC	2・100分	選択	通年・講義	学修単位	
教員名		野村 和代:NOMURA Kazuyo						
授業概要		中国語を学ぶためには、まず中国語を読むのに必要な、中国語の基本である「ピンイン」(中国語特有のローマ字表記)をマスターする所から始める。「ピンイン」が読めないことには中国語の学習は始まらない。その後、初級の文法事項を学び、簡単な会話が交わされるようにトレーニングを重ねていく。言葉の学習に必要な「読む」「聞く」「話す」「書く」の4つの要素が身に付くように指導していく。初めて学ぶ言葉なので、自分自身のやる気と根気が必須であり、積極的に学んでいく姿勢から入って欲しい。						
到達目標			評価方法					
(1)ピンインをスムーズに読めるようになること。 (2)初級の文法事項を理解すること。 (3)ヒアリング力をつけ、簡単な会話が交わされるようになる。 (4)現代中国の社会や生活に興味を持って欲しい。			①前期定期考査(中間+期末):40% ②後期定期考査(中間+期末):40% ③宿題・授業中の発音:20%					
学習・教育目標		(G)②	JABEE基準1(1)		(f)			
前期			後期					
授 業 計 画	回	項目	内 容		回	項目	内 容	
	第1	概説	「中国語」を学ぶとはどういうことかを説明する。		第16	第八課	文法ポイント(存在の表現など)	
	第2	発音(1)	声調・単母音		第17	第八課	本文・練習	
	第3	発音(2)	単母音・子音+単母音		第18	第九課	文法ポイント(変化を表す「了」など)	
	第4	発音(3)	子音(1)		第19	第九課	本文・練習	
	第5	発音(4)	子音(2)・複母音(1)		第20	第九課	時刻を聞き取る練習	
	第6	発音(5)	複母音(2)・鼻母音(1)		第21	第十課	文法ポイント(可能を表す助動詞など)・本文	
	第7	発音(6)	鼻母音(2)		第22	第十課	練習	
	第8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する		第23	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する	
	第9	第五課	文法ポイント(動詞述語文など)・本文・練習		第24	第十一課	文法ポイント(経験を表す表現など)	
	第10	第五課 第六課	練習 文法ポイント(形容詞述語文など)		第25	第十一課	本文・練習	
	第11	第六課	本文・練習		第26	第十一課	お金を聞き取る練習	
	第12	第六課	練習 数字の聞き取り練習		第27	第十二課	文法ポイント(進行・持続の表現など)	
	第13	第七課	文法ポイント(名詞述語文など)・本文		第28	第十二課	本文・練習	
	第14	第七課	練習・数字を使って聞き取り練習		第29	第十三課	文法ポイント(前置詞の使い方)	
第15	まとめ	全体のまとめ		第30	まとめ	全体のまとめ・授業評価アンケート		
関連科目								
教科書		『開門!中国語』(小池一郎他著・朝日出版社)						
参考書		[辞書]『はじめての中国語学習辞典』(相原茂=編著・朝日出版社)						
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う。						
副担当教員		高橋 正和:TAKAHASHI Masakazu						
備考								